

関数

$$f(x) = \sin x \sin 2x - |\cos x| \cos^2 x \quad (0 \leq x \leq \pi)$$

について、以下の問いに答えよ。

- (1) $\sin x \sin 2x$ を $\cos x$ の式で表せ。
- (2) 区間 $0 \leq x \leq \pi$ において、 $f(x) = 0$ をみたす x の個数 N を求めよ。
- (3) 区間 $0 \leq x \leq \pi$ における関数 $f(x)$ の最大値 M と最小値 m を求めよ。
- (4) 不定積分 $I = \int \cos^3 x \, dx$ を求めよ。ただし、積分定数は省略してもよい。
- (5) 定積分 $J = \int_0^\pi |f(x)| \, dx$ を求めよ。

(23 電気通信大 1)

【答】

- (1) $2 \cos x - 2 \cos^3 x$
- (2) $N = 2$
- (3) $M = \frac{4\sqrt{2}}{9}$, $m = -\frac{4\sqrt{6}}{9}$
- (4) $I = \sin x - \frac{1}{3} \sin^3 x$
- (5) $J = \frac{4\sqrt{3}}{9} + \frac{4}{3}$

【解答】

$$f(x) = \sin x \sin 2x - |\cos x| \cos^2 x \quad (0 \leq x \leq \pi)$$

- (1) 2倍角の公式を用いると

$$\begin{aligned} \sin x \sin 2x &= \sin x \cdot 2 \sin x \cos x \\ &= 2(1 - \cos^2 x) \cos x \\ &= 2 \cos x - 2 \cos^3 x \end{aligned} \quad \dots\dots(\text{答})$$

となる。

- (2) 場合分けして $|\cos x|$ の絶対値をはずす。

- (i) $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ のとき

$$\begin{aligned} f(x) &= (2 \cos x - 2 \cos^3 x) - (\cos x) \cos^2 x \\ &= \cos x(2 - 3 \cos^2 x) \end{aligned}$$

$0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ においては $0 \leq \cos x \leq 1$ であるから、 $f(x) = 0$ をみたすのは

$$\cos x = 0, \sqrt{\frac{2}{3}}$$

のときであり、これをみたす x の個数は

$$2 \text{ (個)}$$

である。

- (ii) $\frac{\pi}{2} < x \leq \pi$ のとき

$$\begin{aligned} f(x) &= (2 \cos x - 2 \cos^3 x) - (-\cos x) \cos^2 x \\ &= \cos x(2 - \cos^2 x) \end{aligned}$$

$\frac{\pi}{2} < x \leq \pi$ においては $-1 \leq \cos x < 0$ であるから、 $f(x) < 0$ であり、 $f(x) = 0$ を満たす x は存在しない。

以上 (i)(ii) より、 $0 \leq x \leq \pi$ において、 $f(x) = 0$ をみたす x の個数 N は

$$N = 2 \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

(3) $t = \cos x$ とおくと

$$f(x) = 2t - 2t^3 - |t|t^2$$

であり、 $0 \leq x \leq \pi$ における関数 $f(x)$ の最大値 M と最小値 m は、 $-1 \leq t \leq 1$ における関数 $g(t) = 2t - 2t^3 - |t|t^2$ の最大値と最小値と一致する。場合分けして絶対値をはずす。

(i) $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ のとき、 $0 \leq t \leq 1$ であり

$$g(x) = 2t - 3t^3$$

$$g'(t) = 2 - 9t^2$$

$g(t)$ の増減は右表となる。

t	0	...	$\frac{\sqrt{2}}{3}$...	1
$g'(t)$		+	0	-	
$g(t)$	0	↗	$\frac{4\sqrt{2}}{9}$	↘	-1

(ii) $\frac{\pi}{2} \leq x \leq \pi$ のとき、 $-1 \leq t \leq 0$ であり

$$g(t) = 2t - t^3$$

$$g'(t) = 2 - 3t^2$$

$g(t)$ の増減は右表となる

t	-1	...	$-\frac{\sqrt{6}}{3}$...	0
$g'(t)$		-	0	+	
$g(t)$	-1	↘	$-\frac{4\sqrt{6}}{9}$	↗	0

以上 (i), (ii) より

$$M = \frac{4\sqrt{2}}{9}, \quad m = -\frac{4\sqrt{6}}{9} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

(4) 置換積分法を用いると

$$I = \int \cos^2 x \cos x \, dx$$

$$= \int (1 - \sin^2 x)(\sin x)' \, dx$$

$$= \sin x - \frac{1}{3} \sin^3 x \quad (\because \text{積分定数は省略}) \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

(5) (2)(i) より、 $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ において曲線 $y = f(x)$ と x 軸は 2 点で交わる。交点の x 座標は

$$\cos x = 0, \quad \sqrt{\frac{2}{3}}$$

の解であり、 $\cos x = \sqrt{\frac{2}{3}}$ ($0 \leq \alpha \leq \frac{\pi}{2}$) となる x を α とおくと

$$x = \frac{\pi}{2}, \alpha$$

である。

$0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ のとき、 $f(x) = \cos x(2 - 3\cos^2 x)$ であり

$$0 \leq x \leq \alpha \text{ のとき} \quad f(x) \leq 0,$$

$$\alpha \leq x \leq \frac{\pi}{2} \text{ のとき} \quad f(x) \geq 0$$

である。また

$$\frac{\pi}{2} < x \leq \pi \text{ のとき} \quad f(x) = \cos x(2 - \cos^2 x) < 0$$

であるから

$$\begin{aligned}
 J &= \int_0^\pi |f(x)| dx \\
 &= \int_0^\alpha \{-f(x)\} dx + \int_\alpha^{\frac{\pi}{2}} f(x) dx + \int_{\frac{\pi}{2}}^\pi \{-f(x)\} dx \\
 &= \int_0^\alpha \{-\cos x(2-3\cos^2 x)\} dx + \int_\alpha^{\frac{\pi}{2}} \cos x(2-3\cos^2 x) dx \\
 &\quad + \int_{\frac{\pi}{2}}^\pi \{-\cos x(2-\cos^2 x)\} dx \\
 &= -\left[2\sin x - 3\left(\sin x - \frac{1}{3}\sin^3 x\right)\right]_0^\alpha + \left[2\sin x - 3\left(\sin x - \frac{1}{3}\sin^3 x\right)\right]_\alpha^{\frac{\pi}{2}} \\
 &\quad - \left[2\sin x - \left(\sin x - \frac{1}{3}\sin^3 x\right)\right]_{\frac{\pi}{2}}^\pi \quad (\because (4)) \\
 &= -\left[-\sin x + \sin^3 x\right]_0^\alpha + \left[-\sin x + \sin^3 x\right]_\alpha^{\frac{\pi}{2}} - \left[\sin x + \frac{1}{3}\sin^3 x\right]_{\frac{\pi}{2}}^\pi \\
 &= 2(\sin \alpha - \sin^3 \alpha) + (-1 + 1) + \left(1 + \frac{1}{3}\right) \\
 &= 2(\sin \alpha - \sin^3 \alpha) + \frac{4}{3}
 \end{aligned}$$

$\cos \alpha = \sqrt{\frac{2}{3}}$ ($0 \leq \alpha \leq \frac{\pi}{2}$) であるから

$$\sin \alpha = \sqrt{1 - \frac{2}{3}} = \frac{1}{\sqrt{3}}$$

なので

$$\begin{aligned}
 J &= 2\left(\frac{1}{\sqrt{3}} - \frac{1}{3\sqrt{3}}\right) + \frac{4}{3} \\
 &= \frac{4\sqrt{3}}{9} + \frac{4}{3}
 \end{aligned}$$

……(答)

である。